

レスキュー工学大賞の推薦および決定の手順

1. レスキュー工学大賞とは

レスキュー工学の観点から、コンセプト、技術力、実践力において最もすぐれたチームに対して贈られる賞が、レスキュー工学大賞である。

2. 評価項目

1. コンセプト:レスキューに対する考え方、および、それを実現するロボットのアイディアを評価する。
2. 技術力:コンセプトを実現するロボット製作の技術力、および、そのロボット製作を組織的・計画的に遂行するマネジメント力を評価する。
3. 実践力:競技結果は、ロボットおよびチームのパフォーマンス(プレゼンテーション・競技中の活動[レスキューの取組み・チームワーク])を示すものと考え、それに競技時の「リスタートの回数」、「各種フラグの回数」等を加味し、実践力を評価する。

3. 選出のポイントについて

1. 書類審査ポイント(コンセプトを評価)
実行委員会による書類審査で、「レスキューの考え方」、「ロボットのアイディア」、「実現性」の観点からポイント化する。
2. 予選競技ポイント(アピールシートによりコンセプトを明確化したチームに対して、実践力を評価)
予選においては、「コンセプト」を明確に提示したアピールシートを提出したチームに対して、レスキューロボットコンテスト実行委員会が開催する予選競技において「予選のポイント」、「リスタートの回数」、「各種フラグの回数」により、ポイント化する。
3. ものづくりポイント(技術力を評価)
技術評価委員がファーストミッション終了後にヒヤリング調査を行い、「マネジメント力(計画性・規定適合性・実現する機能の具体性)」、「ロボット製作の技術力」の観点からポイント化する。
4. 競技ポイント(実践力を評価)
ファーストミッションの競技に対する評価を行う。「ファーストミッションの確定ポイント」、「リスタートの回数」、「各種フラグの回数」により、ポイント化する。

4. 評価の条件

ファイナルミッションに選出されたチームを対象とする。

5. レスキュー工学大賞推薦チームの選抜

レスキューロボットコンテスト実行委員会は、「書類審査ポイント」、「予選競技ポイント」、「ものづくりポイント」、「競技ポイント」からそれぞれランキングを決定し、そのランキングの合計が一番小さいチームから、ファイナルミッションに選出されたチームのうち、レスキュー工学大賞推薦チームとして3チームを選抜する(同点の場合は、ファーストミッションの競技順位の高いチームを選出する)。

6. レスキュー工学大賞の決定

レスキュー工学大賞推薦3チームの中から、レスキューロボットコンテスト実行委員長、技術評価委員長、専門審査員審査員長によって構成されるレスキュー工学大賞選考委員会により、レスキュー工学大賞を決定する。

以上